



学校だより

校訓「健康」「自立」「友愛」

北九州市立白銀中学校

校長 梅木 陽一

令和4年12月 No.8

行事を通して成長！

「光陰矢の如し」とはよく言ったもので、早くも11月後半に入りました。行事多い10月、11月、行事自体は言うまでもなく、事前事後学習も含めて、生徒の皆さんの活躍や成長が見受けられます。特に、文化発表会、ゆめみらいワーク（1，2年生）、平和のまちミュージアム（3年生）へ校外学習を実施し、一人一人が学びを広げ、成長してきているように感じます。

文化発表会

文化発表会は、生徒会役員による「和気藹々～愛を込めて～ SHINING 白銀魂（プラチナソウル）」のスローガンのもと、ステージの部門、展示部門、それぞれに生徒一人一人の良さがよく表れていました。最後の全校合唱では、生徒みんなが緊張しながら精一杯堂々と歌い、その歌声が体育館に響き渡っていました。歌い終わった生徒の表情にはやり切った満足感、充実感にあふれていました。感動ある文化発表会、まさにシャイニングプラチナソウル（白銀魂）、一人一人が輝いた文化発表会でした。



保護者の皆様には最後までご参観いただき、ありがとうございました。

1，2年のゆめみらいワーク、3年生 平和のまちミュージアム

11月10日（木）に1，2年生が北九州ゆめみらいワーク（西日本総合展示場）に行ってきました。

多くの地元企業や専門学校、大学等のブースがあり、職業体験や社会人との交流を通して、職業への理解を深めるとともに、自己の生き方について考えるきっかけとなりました。

皆さん一人一人には素晴らしい可能性があります。自分の夢や目標を見つけ、それに向けて、目の前のことから小さなチャレンジと失敗を学びに変えてほしいと思います。

3年生は、今春開館した平和資料館「平和のまちミュージアム」へ徒歩で行ってきました。戦争当時の一般的な家庭の暮らしや子どもの生活などがわかる実物資料や戦争被害等の貴重な資料を実際に見ることができ、「平和」について考えました。



生徒総会で協議した内容を PTA 役員と生徒会、教員代表の三者で話し合いました！

校則の見直しについての意見交換三者協議を行い、生徒が校則（生活の決まり）について自ら考え、校則が自分たちのものであると実感できるよう、生徒や保護者・教師とともに話し合い、考える場を設けました。生徒総会で可決した内容を以下の通り、実施することとしました。

- 衣替えの移行期間を廃止、カーディガンは通年着用可
- 保護者の許可があれば、学校より帰宅せずに用事に出かけても良い